

No.	A02
タイトル	VR 技術を活用した騒音可聴化システム
所属・名前	清水建設株式会社 宮瀬文裕 谷川将規 荒瀬純治 一瀬康弘 早川泰央
キーワード	① VR (バーチャルリアリティ) ② 騒音 ③ 可聴化
<p>工事騒音に起因する周辺住民からの苦情は多数発生している。騒音対策の確実な実施と周辺住民、発注者の理解を得ることが、工事を支障なく進めるために重要である。通常、騒音対策の予測結果は、数値やコンター図等で示されるが、数値を音として理解することは難しい。</p> <p>住民説明、発注者との協議の場で、騒音対策効果を直感的に理解できるツールとして、騒音可聴化システムの開発を行った。本システムは、臨場感のある音を短時間の操作で「体感」できる。</p> <p>現場での活用により、基本性能等の課題を確認した。主な課題は、騒音源と暗騒音源データの充実、表示の見易さであり、今後改善していく予定である。</p> <p>小中学生対象の現場見学会で使用した結果、騒音対策の知見が少ない人にも、騒音対策効果を直感的に理解してもらえることが確認できた。また、スピーカーで複数人が同時に試聴した場合と、ヘッドフォンで一人で試聴した場合の差異についても確認できた。</p>	